

女性の働く環境について考えてみませんか？



「男女共同参画白書」(平成22年版)によると、日本は、現在、人口減少と少子高齢化が同時に進行していて、労働力人口や消費者数の減少は、経済成長力の低下の要因につながると言われています。そこで、現在働いていない女性、若者、高齢者等の労働市場への参加促進が課題になってきています。

白書によると、現在離職中の女性でも、就業を希望している女性の数は、345万人にも上るそうです。また、日本の女性は、諸外国に比べて結婚・出産・子育てを機に仕事を一旦離職し、子育てが一段落したら再就職するという就業パターンが多いようです。保育施設など子どもの預け先の確保、短時間勤務制度の普及等、女性の就業に関する希望が実現することと、誰もが働きやすい職場環境の整備が実現すれば、女性たちの就業が進み、不足する労働力を補えるだけでなく、納税や社会保障の担い手を増やすことにもなり、また、ライフスタイルの変化が新たな消費需要の掘り起こしにもつながります。

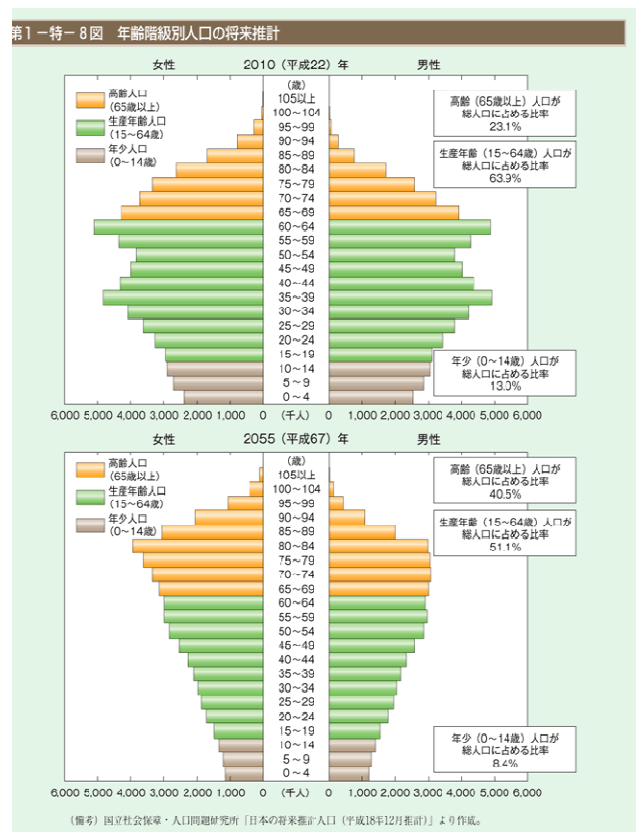
【年齢階級別人口の将来推計】

右の図は平成22年(上図)と平成67年(下図)の年齢階級別の人口将来推計図になっています。15歳から64歳までの生産年齢人口が大きく減っているのが一目でわかります。

【女性が能力を十分発揮できる環境整備の必要性】

「男女共同参画社会」は、働く女性への支援のためだけに必要な社会ではありません。女性が就業を継続し、あるいは一旦離職しても再就業が容易にできる就業環境は、さまざまなライフスタイルを希望する人々にとっても、働きやすい環境であるといえます。

次ページでは、育児中の親でも働きやすい事業所内保育園を設置している会社を紹介します。



男女共同参画推進事業所を紹介します

アツギリネン株式会社 厚木事業所



～事業所内保育園を設置～ 事業所内保育園 「アツギリネン幼稚園」

男女がともに活躍できる社会づくりが求められています
が、いまだに「男は仕事、女は家庭」という考え方が根強く残っており、子育てはまだまだ女性に大きくのしかかっています。そのため、第一子出産前後の女性の就業率をみると約7割の女性が仕事をやめてしまっているというデータもあります。そのような中、市内中新田にあるアツギリネン株式会社厚木事業所には事業所内保育園が設置されていて、従業員の仕事と家庭が両立しやすい労働環境が整備されています。このほど、市民から公募の男女共同参画推進員10名が同園を訪問し、さまざまなお話を伺いました。

同社は1969年に創業。当時は専業主婦が多く、女性に働いてもらうためには、子育てをしながら安心して働ける事業所が必要という創業者の考えから、同社は創業当時から敷地内に保育園を設置していたとのことです。

現在2歳から小学校就学前までの子ども16名が在園し、3名の保育士の方が対応されています。創立からの卒園生は87名になるそうです。保育時間は朝8時30分から17時30分まで。料金も低額で預けることができます。昼食は弁当を持参して、みんなで一緒にいただきます。



日当たりのよい園庭

年中行事には、運動会、クリスマス会、節分など季節にあった行事があるので、大変喜ばれています。毎年クリスマスには従業員の方がサンタクロース役で登場するなど、アットホームな雰囲気が伺えます。また、幼稚園の周囲には自然がたくさんあり、天気の良い日には田んぼへ散歩に出かけ花を摘んだりします。秋には近くの田んぼで開催される「かかしまつり」に毎年参加しているとのことでした。

◎事業所内の見学をさせていただきました

同社は大きなシーツやタオルなどのクリーニングをしている会社で、従業員全体の87%が女性ということです。社内はオート化されており女性従業員の声を反映した働きやすい工夫がいっぱいの工場でした。女性従業員の皆様は手際よく作業されていました。



←熱心に説明してくださる駒田部長



整理整頓されたお部屋でした



手際よく作業する女性従業員の方々

★保護者の方の声を聞いてみました★



- ◆ 敷地内にあるので、いざという時にはすぐに行けるという安心感があります。また、送迎に時間をとられず、時間を有効に使うことができます。お弁当づくりも苦になりません。
- ◆ 子どもが病気になった時に、すぐに薬を飲ませにいくことができました。
- ◆ 保育園が併設されているので、すぐに働くことができました。（保育園を探すのに時間がかからない）また、低料金で預けられるので助かっています。
- ◆ 従業員の方みなさんで子どもを可愛がってくれるのでよかったです。
- ◆ 同じ境遇で働く仲間や先輩ママがすぐ側にいるので、子育ての相談にのってもらっています。

男女共同参画推進員の声



- ◆ 安心して子どもを預けられるからこそ、親は仕事に集中できるし、子どもにとっても親の居場所が分かるので安心していられる。事業所内保育園は双方にとってとてもよいものだと思います。市内に事業所内保育園がもっとたくさんできると良いと思いました。
- ◆ アツギリネン(株)は働く女性を応援してくれている会社でした。
- ◆ 会社全体で子どもを大切にしていると感じました。事業所内保育を実施している企業が少ない中、会社創業時から保育園を併設している創業者の方針は、素晴らしいことだと思いました。
- ◆ 国などの補助は手続きが煩雑なため、受けていないと言っていました。国などの支援がもっと受けやすくなるよう、手続きが緩和されるとよいと思います。
- ◆ 送迎にかかる時間がないことは、体力的にも時間的にもありがたいことだと思います。従業員の方の会社への貢献度や仕事へのモチベーションがあがると思います。

職業生活と家庭生活の両立支援に取り組む事業主や 事業主団体のみなさまを応援します

従業員の職業生活と家庭生活の両立支援に取り組む事業主や事業主団体を応援する制度に「両立支援助成金」と「中小企業両立支援助成金」があります。

助成金の詳細や支給申請については、下記の神奈川労働局雇用均等室へお問い合わせください。

◎ 厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyoukintou/ryouritsu01/02.html>

◎ 神奈川労働局雇用均等室 電話 045-211-7380

男女共同参画推進員・協議会委員を募集中！

男女共同参画の推進活動に参加してみませんか。推進員・協議会委員とも応募資格は同じですが、活動内容・応募期限は異なりますので、ご注意ください。

応募資格は、市内在住・在勤の18歳以上の方。応募方法は、市役所広聴相談課や市内公共施設窓口にある応募用紙に記入し広聴相談課へ提出、または、ホームページからも応募できます。

男女共同参画 推進員

☆ 市が実施する男女共同参画のイベント等に参加・協力を！ ☆

- 任期は、平成24年4月1日から平成25年3月31日まで
- 主な活動は、街頭等でのPR活動・情報紙の作成、学習講座の企画・運営など。 ※月1回程度会合有
- 応募締め切り 平成24年3月23日(金)

→ PR活動



← 講演会の
運営



男女共同参画 協議会委員

☆ 男性・女性にとって生きやすい社会のあり方を協議します！ ☆

- 任期は、平成24年5月1日から平成26年3月31日まで
- 主な活動は、男女共同参画計画の推進・進行管理に関すること、男女共同参画の研究協議など。 ※年5回程度の会合有(講演会参加含む)
- 応募締め切り 平成24年4月10日(火)



男女共同参画
講演会を受講



ひとりで悩まないで...

セクハラで悩んでいませんか？セクハラを受けた時には、一人で我慢しているだけでは決して問題は解決しません。職場の同僚や信頼できる上司、職場が設けている相談窓口等に勇気を出して相談してみましょう。

相談できる人がいない、社内の相談窓口相談しづらい時は、下記の相談機関をご利用ください。



身近な相談機関をご紹介します。

- 市「女性一般相談」 231-2224(月～金、10:00～12:00/13:00～17:00)
- かながわ女性センター 0466-28-2367(火～日、9:00～12:00/13:00～17:00)
※木曜日は9:00～12:00まで)
- 神奈川労働局雇用均等室 045-211-7380 (月～金、8:30～17:15)